

Title	オープンサイエンスを促進する研究コラボレーション手法
Author(s)	小野田, 敬; 伊藤, 泰信
Citation	年次学術大会講演要旨集, 38: 85-86
Issue Date	2023-10-28
Type	Conference Paper
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/19291
Rights	本著作物は研究・イノベーション学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Research Policy and Innovation Management.
Description	一般講演要旨

オープンサイエンスを促進する研究コラボレーション手法

○小野田敬（東工大），伊藤泰信（JAIST）

昨今、これまでの知識生産環境を特徴づけてきた、知識生産のモード1・モード2に代表される学術と社会経済スキームを中心とした二項対立的な状況に加え、環境問題や市民社会など様々なステークホルダーの錯綜・融合・連携が顕著となるモード3 (Liyanage and Netswera 2022) と呼ばれる新たな状況が出現している。

こうした環境では、アカデミアにおいても、これまでの学術を中心とする活動のみならず、多種多様な活動が見られるようになってきている。どちらかというインダストリーを中心にみられたオープンイノベーションも、昨今ではアカデミアも巻き込んだ活動として認識されており、外部ステークホルダーとの連携を進めるアカデミック・エンゲージメント (Perkmann et al. 2021) においても、既存のインダストリーや社会経済性を目的としたものにとどまらない、ダイバーシティ化が進展している。

また、環境問題や医療問題などで市民や患者との連携など多くのステークホルダーを巻き込んだ活動が広く展開されている (De Silva, Al-Tabbaa, and Pinto 2023; Javanparast et al. 2022; Smith et al. 2021; Franzoni and Sauerermann 2014)。

ところで、これらの活動を推進するためには外部ステークホルダーとの連携が求められるが、アカデミアにおいて、多様なステークホルダーとの連携を継続的に進めることは容易なことではない。学術志向というよりはアプリケーション志向のインダストリーに所属するアクターとの連携 (Perkmann et al. 2021)、自身が専門とする分野とは異なるディシプリンを専門とするアクターとの学際的な連携 (Bozeman and Youtie 2017)、さらにはオープンサイエンスにおける市民との連携 (Gehlbach and Robinson 2021) や、患者・市民参画 (Patient and Public Involvement, PPI) における患者との間での連携を継続して推進することが課題 (Vogsen et al. 2020) となっている。

これらの問題の背景には、応用研究や支援を中心とする活動が中心であることから、基礎研究や研究活動に従事するスタッフのインセンティブが確保しづらい問題などがある (Adami et al. 2020)。アカデミック・エンゲージメントの推進は、日本でも政策的課題となっており、現在行政による支援も行われているが、その多くは時限的なものであることから、継続的なアクティビティとするための政策立案が課題となっている。

今回の発表では、多様なステークホルダーとの研究コラボレーションを継続的な活動とするには、相手のみならず、アカデミア自身にとっても益となる「共創」関係の構築が重要であるという観点から、コラボレーション相手へのサポートを発端とする中長期的ゴールの設定と共有からなる、支援惹起型の研究コラボレーションに関する理論的検討を行う。この検討のため、アカデミアが有する最先端研究装置を多種多様なユーザーが活用する外部共用を取り上げる。

特に、ポストコロナ時代における新しい研究開発のスタイルとして昨今期待を集める装置の遠隔操作技術に注目し、参与観察とインタビュー調査を主体とするエスノグラフィによるアプローチから明らかにする。今回の検討により、新たな研究コラボレーションモデルを示すとともに、実務上課題であった多様なステークホルダーとのコラボレーションを促進する政策立案などへの展開を企図するものである。

○参考文献

- Adami, Valentina, Natalie Homer, Nadine Utz, Saskia Lippens, Joshua Z. Rappoport, and Julia Fernandez-Rodriguez. 2020. "An International Survey of Training Needs and Career Paths of Core Facility Staff." *Journal of Biomolecular Techniques: JBT*, November. <https://doi.org/10.7171/jbt.2021-3201-002>.
- Bozeman, Barry, and Jan Youtie. 2017. *The Strength in Numbers: The New Science of Team Science*. Princeton University Press.
- De Silva, Muthu, Omar Al-Tabbaa, and Jonathan Pinto. 2023. "Academics Engaging in Knowledge Transfer and Co-Creation: Push Causation and Pull Effectuation?" *Research Policy* 52 (2): 104668.
- Franzoni, Chiara, and Henry Sauermann. 2014. "Crowd Science: The Organization of Scientific Research in Open Collaborative Projects." *Research Policy* 43 (1): 1–20.
- Gehlbach, Hunter, and Carly D. Robinson. 2021. "From Old School to Open Science: The Implications of New Research Norms for Educational Psychology and Beyond." *Educational Psychologist* 56 (2): 79–89.
- Javanparast, Sara, Sally Robinson, Alison Kitson, and Joanne Arciuli. 2022. "Embedding Research Codesign Knowledge and Practice: Learnings from Researchers in a New Research Institute in Australia." *Research Involvement and Engagement* 8 (1): 71.
- Kapoor, Kawaljeet, Ali Ziaee Bigdeli, Andreas Schroeder, and Tim Baines. 2022. "A Platform Ecosystem View of Servitization in Manufacturing." *Technovation* 118 (December): 102248.
- Liyanaige, Shantha Indrajith Hikkaduwa, and Fulu Godfrey Netswera. 2022. "Greening Universities with Mode 3 and Quintuple Helix Model of Innovation—Production of Knowledge and Innovation in Knowledge-Based Economy, Botswana." *Journal of the Knowledge Economy* 13 (2): 1126–56.
- Perkmann, Markus, Rossella Salandra, Valentina Tartari, Maureen McKelvey, and Alan Hughes. 2021. "Academic Engagement: A Review of the Literature 2011–2019." *Research Policy* 50 (1): 104114.
- Smith, Diane B., Tracy L. Yarnell, Barbara J. Jibben, Linda E. Liou, Carolyn J. Hovde, and Julia Thom Oxford. 2021. "Data Management Tools to Measure the Impact of Core Facilities." *Journal of Biomolecular Techniques: JBT* 32 (2): 63–73.
- Vogsen, Marianne, Susanne Geneser, Marie Lykke Rasmussen, Mogens Hørdér, and Malene Grubbe Hildebrandt. 2020. "Learning from Patient Involvement in a Clinical Study Analyzing PET/CT in Women with Advanced Breast Cancer." *Research Involvement and Engagement* 6 (January): 1.